

書き初め大会を開催

新春の書き初め大会を開催しました。全校児童生徒15名が体育館に畳を敷いて、自分で選んだ四字熟語を書きました。みんな真剣で、シーンとした体育館に、「さらさら」と紙に筆が走る音が聞こえていました。

5年生の碧さんは「永劫回帰」を選びました。しきりに形を気にしていましたが、味がある文字に仕上がりに、先生方が褒めてくれました。難しい漢字に挑戦して良かったです。



南那美さんは、さらに難しい「敢為邁往かんいまいおう」です。学校教育目標の「敢為」が入っている言葉を選んでくれて嬉しいです。この言葉の選択こそ、書き初めでの「敢為邁往」でした。

月夢さんは「一期一会」です。しま留学で久賀に来てそんな思いをもって過ごしているのだなと思いました。毎日、笑顔です。

4年生の覚さんは「正々堂々」です。曲がったことが大嫌い、逃げも隠れもしません！という、覚さんの性格そのもののような気がして、妙に納得です。

3年生の湊人さんは、「十人十色」です。人それぞれに違っていても良いじゃないか、という意味です。漢字の画数が少なくても、丁寧に書いていました。良い文字が書けました。



中学生も、それぞれの思いを込めて、四字熟語を書きました。小学生にはない力強さがあり、一人ひとりが素晴らしい書になりました。

3年生の壽之亮さんは「一球入魂」です。四つの文字が、なかなか一つにまとまらない！と何度も練習を繰り返していました。

同じく、優樹さんは「雲外蒼天うんがいそうてん」と書きました。黙々と筆を走らせて、大きなため息をついていました。努力は報われる、受験を前に、そんな思いだったのでしょくか、頑張れ、受験生！！



紗菜さんは「中潤優壽（ちゅうじゅんゆうじゅ）」と書きました。初めて聞く言葉だと思えますが、これは中3の学級目標で、3年生4人の名前を一つずつとって創作したものです。『学校の中心、みんなの潤滑油（関係をなめらかにする）、優しく、最後には喜（壽）びで終わる、そんな意味合いを込めてこの言葉が考えられました。

そんな思いのこもった文字だからこそ、書きたかったのでしょう。

潤奈さんは「一心不乱」と書きました。書き初めも一心不乱に、迷いなく、筆を走らせていました。たくさん書いた後何度も、何度も作品を見比べて、自分が納得いくものを選んでいました。



南帆さんは「常に考動」です。自分で考えた言葉だそうです。この言葉は？と聞くと「自分で考えてこの言葉にしました！」と堂々と胸を張って答えていました。2年生として、学校を引っ張っていかうとする気持ちが、この言葉に表れていました。片付けは他の人の分も手伝っていました。

彩さんは「緩急自在」です。ゆっくりだったり、急いだり彩さんはとてもきれいな文字を書きます。姿勢にもそれが表れています。いろいろなことを、自分でコントロールして頑張りたいと思います。

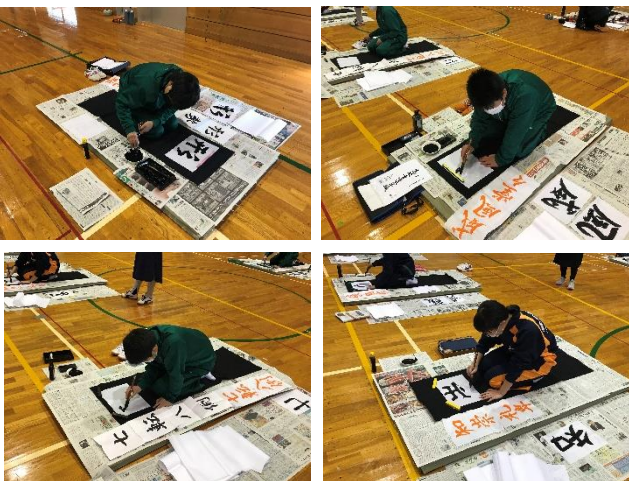


1年生は4人とも、ダイナミックに仕上がりました。琉嘉さんは、「形勢逆転」です。文字数が多くて四苦八苦していましたが、頑張りました！これからの挑戦の意味でもあるのだと思います。

(細川) 優樹さんは「七転八倒」です。何度失敗しても起き上がる、という意味にはこれから、失敗してもいいから何にでも挑戦していこう！という気持ちが表れています。頼もしいです。

福太郎さんは「威風堂々」です。堂々とした書きぶり、できあがり満足です。これからの自分の姿がそうありたいという願いも込めました。

蒼奈さんは久賀に来て初めての書き初め大会です。これまでも書き初めの経験はあるようですが、学校でこんな風^{ちすうれいひ}に書いたのは初めてだそうです。書いたのは「知崇礼卑」です。難しい言葉に意味を本人に尋ねました。真の知者は知識を得れば得るほど、謙遜して他人に対して、礼を尽くすもの、という意味だそうです。そうありたい、と願っているのだと思います。



寒い日でしたが、誰一人として不満を言うわけでもなく、ひたすら、黙々と自分の文字に向かう子ども達に、胸が熱くなりました。学校の玄関には子ども達の書を掲示しています。1月18日(火)から1月24日(月)まで掲示していますので、ぜひご覧いただけたいと思います。

焼き芋の会が楽しかった！



15日(土)に公民館主催の焼き芋の会が開催されました。新型コロナウイルス感染症の拡大が心配される中、屋外ということや、感染者がない久賀島内在住の方の参加であることを考え、感染防止策を講じながら行われました。

この日のためにぜひ学校で育てたサツマイモを使いたい、と思っていたのですが残念ながら、11月に収穫できたのはわずかでした。学校で、放課後に焼いて食べたら全く残りませんでした。この日は、いただいたものから、購入したものまでたくさんの芋を自分たちで新聞紙に丸めて、アルミで包んで、火の中に投げ入れました。子ども達にとって、畑での芋作りから、おいしくいただくところまで、一つの流れを経験できて良かったです。みんなが焼き芋の会に大満足でした。



これまで、地域の方との交流がなかなかできずに、子ども達の紹介もなかったため、この機会に自己紹介をさせていただきました。9月の運動会時にいなかった、月夢さん、蒼奈さん、2人の転入生も無事に紹介できてほっとしました。